

会津医療センターが実施している新型コロナウイルス感染予防対策について

当院では、厚生労働省・国立感染症研究所・保健所等の情報をもとに以下の対策を強化しています。

院内に入りするすべての方にトリアージ対応の徹底

入館の際に、検温と呼吸器症状の有無確認を行い、手指消毒および正しいマスクの着用を推奨しています。また、受診されるすべての患者さんに、問診票の記入にご協力をいただき、院内での感染防止に努めています。状況に応じて面会制限または面会禁止の対応も行っています。



ソーシャルディスタンスの確保

外来では、お待ちになる間、出来る限り席の間隔を空けてお座りいただけるようベンチを増設しました。間隔を取ることが難しいエリアでは、会話を控えていたくようポスターを掲示し、ご協力をお願いしています。また、HEPAフィルター付き空気清浄機を各所設置しました。



ユニバーサル・マスキングの徹底

全職員が常時マスクを着用しています。状況に応じてアイシールド等の着用を必須とし、携帯用手指消毒剤などを用い、感染対策マニュアルに則り手指消毒を遵守しています。

体調管理の徹底

全職員が、毎日、検温及び体調（症状）の確認・記録を行っています。体調不良時は、積極的に休暇を取得または病院を受診しており、職員間の感染予防に努めています。

感染対策に関する情報の共有

各部門に所属する感染対策委員が中心となり、病院の感染対策方針を全職員に伝えています。また、「感染対策チェックリスト」を基に手指衛生・個人防護・環境整備・健康管理等の項目についてラウンドを実施し、感染対策室へ報告しています。

今後も患者さんをはじめ、院内に入りするすべての方を感染から守るため、日々、感染対策に尽力してまいります。

